

## 9月のアルミレポート及び10月の見通①

橋本アルミ(株) 橋本健一郎氏



## 予測レンジ

LME	現物後場買い 1400-1550ドル	↑ 弱い
	スクラップ 0から-5円(前月最終価格より)	↑ 弱い
	為替 118-120円(一か月間)	↑ 円高

## ■概況

前半は、7月のユーロ圏の失業率は10.9%に低下、2012年2月以来初めて11%台を下回ったこと、8月の中国製造業PMI改定値は47.3、7月の47.8から低下、2009年3月以来、6年半ぶりの低水準だったこと、中国国家统计局が13日発表した8月の主要経済統計によると、建設・設備投資の傾向を示す固定資産投資は1~8月に前年同期比10.9%増にとどまり、伸びは2000年通年以來の低水準だったことなどのマイナス材料もあったが、ECBのドラギ総裁は3日の定例理事会後の記者会見で、必要ならば国債購入を含む量的緩和の期限を延長することを示唆したこと追加的筋輸緩和に対して前向きなコメントをだしたことなどのプラス材料を受けてUP。

9月15日時点1606.50ドル(現物後場買い)と月初価格から12.5ドルUPの前半締めとなった。

後半は、7月のユーロ圏貿易黒字は314億ユーロ、前年同月の212億ユーロから拡大したことIFO経済研究所、独経常黒字は過去最高の2500億ユーロに達する見通しを発表した事、

9月の米消費者信頼感指数確報値は87.2に上方修正、予想は86.5だった事などのプラス材料もあったが、8月の中国工業部門企業利益は前年比8.8%減、2011年の調査開始以来最大の落ち込みだった事。9月の独ZEW景気期待指数は12.1に低下、予想は18.4だった事、注目のVW排ガス規制不正問題でVWに続いてBMWも一部検査基準を大きく上回るものもあったとの報道などを嫌気しDOWN

10月6日現在LME(現物後場)1546ドルと後

半スタート価格から46ドルDOWNしてのスタートとなった。

## ■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS) 122.17 → 120.69(円)

◆自動車生産台数:日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比-4.7%の60万4974台であった。

◆自動車販売台数:日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比-3%の30万5802台。

◆新設住宅着工戸数:国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比+8.8%の8万255戸であった。

## ◆貿易指標

輸出:財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前年比-21.3%の148t、2次合金が+27.8%の1475t、前月比でスクラップが-23.8%の8385tアルミ缶が-14.1%の4007t。

15年1月からスクラップがスクラップとアルミ缶に仕分けされたため前年比との比較ができず前月比にしております。

輸入:輸入は新地金が前年比-39%の9万5500t、2次合金が-13.6%の7万8877t、スクラップが-32.2%の747t、合金スクラップは-50.9%の2802t。

■前月の国内指標:日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-0.6%の14万8613t。

日本アルミニウム合金協会発表のアルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績は前年比-5.2%の5万6922であった。

## 人事 住友電装株式会社 2015年11月1日付

## 【組織改正】

1. ハーネス企画本部を「ハーネス生産企画本部」に改称。
2. ハーネス企画本部生産企画部と品質管理部を統合し、「ハーネス生産企画本部生産調査部」とする。
3. ハーネス企画本部Aプロ事業推進室、Eプロ事業推進室をハーネス生産企画本部生産調査部に移管し、「ハーネス生産企画本部生産調査部Aプロ事業推進室」、「Eプロ事業推進室」とする。
4. 生技開発本部とハーネス生産企画本部グローバルピカピカセンターを再編し、生技開発本部に「新領域生技開発部」と「ものづくり基盤強化センター」を設置、ハーネス生産企画本部グローバルピカピカセンターに「工法開発部」、「生技システム技術部」、「設備開発部」、「接続技術部」を設置。

【人事】▽生技開発本部新領域生技開発部長(生技開発本部生産システム開発部長)後藤幸一郎 ▽生技

開発本部ものづくり基盤強化センター長(生技開発本部生技企画部主幹)足立宏 ▽ハーネス生産企画本部技師長 兼ハーネス生産企画本部生産調査部Aプロ事業推進室長(ハーネス企画本部Aプロ事業推進室長)黒田弘司 ▽ハーネス生産企画本部生産調査部長(ハーネス企画本部生産企画部主幹)栗原清一 ▽ハーネス生産企画本部グローバルピカピカセンター主幹 兼ハーネス生産企画本部グローバルピカピカセンター工法開発部長(ハーネス企画本部グローバルピカピカセンター長)乾谷和己 ▽ハーネス生産企画本部グローバルピカピカセンター生技システム技術部長(生技開発本部生技企画部長)葛山智視 ▽ハーネス生産企画本部グローバルピカピカセンター設備開発部長(生技開発本部設備開発部長)深田一光 ▽ハーネス生産企画本部グローバルピカピカセンター接続技術部長(生技開発本部接続技術部長 兼生技開発本部新技術プロセス開発部長)上野啓人 ▽兼ハーネス生産企画本部生産調査部Eプロ事業推進室長(兼ハーネス企画本部Eプロ事業推進室長)西部事業本部第2事業部長 北村大輔